

行政事業レビューシートの見方について

事業番号							
平成31年度行政事業レビューシート ()							
事業名				担当部署庁	作成責任者		
事業開始年度	事業終了 (予定)年度			担当課室			
会計区分							
根拠法令 (具体的な 条項も記載)				関係する 計画、通知等			
主要政策・施策				主要経費			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に、3行程度 以内)							
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	①基礎情報						
実施方法							
予算額・ 執行額 (単位:百万円)	予算 の状 況	当初予算	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度要求
		修正予算					
		前年度から繰越し					
		翌年度へ繰越し					
		予備費等					
		計	0	0	0	0	0
	執行額						
	執行率 (%)	-	-	-			
	当初予算+修正予算に対す る執行額の割合 (%)	-	-	-			
	平成31-32年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	31年度当初予算	32年度要求	主な増減理由		
その他		0	0				
計		0	0				

行政事業レビューシートの見方について

成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	/	単位	28年度	29年度	30年度	中間目標 年度	目標最終年度 年度		
				成果実績							
				目標値							
				達成度	%						
根拠として用いた統計・データ名(出典)											
横断的な施策に係る 成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	分類	/	単位	28年度	29年度	30年度	中間目標 年度	目標最終年度 年度	
					成果実績	PL/t-CO2					
					目標値	PL/t-CO2					
					達成度	%					
地球温暖化対策 関係	算出方法	直接効果 うち、	/	単位	28年度	29年度	30年度	中間目標 年度	目標最終年度 年度		
				成果実績	PL/t-CO2						
				目標値	PL/t-CO2						
				達成度	%						
横断的な施策に係る 成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	/	単位	28年度	29年度	30年度	中間目標 年度	目標最終年度 年度		
				成果実績							
				目標値							
				達成度	%						
●● 関係	算出方法										
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載											
チェック											
定量的な目標が設定できない理由及び定量的な成果目標	定量的な目標が設定できない理由				定量的な成果目標と28～30年度の達成状況・実績						
	②業績指標										
	定量的な成果目標の設定が困難な場合	事業の妥当性を検証するための代替的な達成目標及び実績	代替目標	代替指標	/	単位	28年度	29年度	30年度	中間目標 年度	目標最終年度 年度
			実績								
目標値											
達成度			%								
事業の妥当性を検証するための代替的な達成目標及び実績	代替目標	代替指標	/	単位	28年度	29年度	30年度	中間目標 年度	目標最終年度 年度		
				実績							
				目標値							
				達成度	%						
事業の妥当性を検証するための代替的な達成目標及び実績	代替目標	代替指標	/	単位	28年度	29年度	30年度	中間目標 年度	目標最終年度 年度		
				実績							
				目標値							
				達成度	%						
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標			/	単位	28年度	29年度	30年度	31年度 活動見込	32年度 活動見込	
	活動実績										
	算出式										
	算出根拠										
単位当たりコスト	算出根拠			/	単位	28年度	29年度	30年度	31年度活動見込		
	算出式										
	算出根拠										
	算出式										

行政事業レビューシートの見方について

政策評価、新経済・財政再生計画との関係	政策											
	施策											
	測定指標	定量的指標		単位	28年度	29年度	30年度	中間目標 年度	目標年度 年度			
			実績値									
			目標値									
		定性的指標	目標	目標年度	施策の進捗状況(目標)							
					施策の進捗状況(実績)							
	本事業の成果と上位施策・測定指標との関係											
	③ 政策評価、 新経済・財政再生計画との関係											
	新経済・財政再生計画改革工種表 2018	取組事項	分野:									
KPI (第一階層)		KPI	KPI (第一階層)		単位	計画開始時 年度	30年度	31年度	中間目標 年度	目標最終年度 年度		
			成果実績									
			目標値									
達成度		96										
KPI (第二階層)		KPI	KPI (第二階層)		単位	計画開始時 年度	30年度	31年度	中間目標 年度	目標最終年度 年度		
			成果実績									
			目標値									
達成度		96										
本事業の成果と取組事項・KPIとの関係												

行政事業レビューシートの見方について

事業所管部局による点検・改善																	
	項目	評価	評価に関する説明														
必要投入の	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。																
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。																
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。																
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。																
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一審応札又は一審応募となったものはないか。																
	競争性のない随意契約となったものはないか。																
	受益者との負担関係は妥当であるか。																
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。																
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。																
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。																
事業の有効性	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)																
	繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)																
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。																
	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。																
関連事業	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。																
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。																
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。																
	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>所管府省名</th> <th>事業番号</th> <th>事業名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	所管府省名	事業番号	事業名													
所管府省名	事業番号	事業名															
点検・改善結果	点検結果																
	改善の方向性																
外部有識者の所見																	
行政事業レビュー推進チームの所見																	
所見を踏まえた改善点/改善要求における反映状況																	
⑦ 所見を踏まえた改善内容																	
備考																	
関連する過去のレビューシートの事業年度																	
平成22年度		平成23年度	平成25年度														
平成26年度		平成27年度	平成29年度														
平成30年度	内閣府 (第01 - 0001 - 01)																

④ 事業所管部局による点検内容

⑤ 外部有識者の所見

⑥ 行政事業レビュー推進チームの所見

⑦ 所見を踏まえた改善内容

⑧ 補足情報

行政事業レビューシートの見方について

※平成30年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位：百万円)

⑨資金の流れについての フローチャート

行政事業レビューシートの見方について

この事業を実施することでどのような定量的な成果が生み出され、どのように国民の利益となるかが分かります。

記載された成果指標は真に国民の利益となるものか？

同一の横断的指標が設定されている事業間における定量的成果の比較が可能となります。

成果目標が統計等の数値的根拠に基づき設定されているか？

目標値に対する各年度の達成度は十分か？不十分な場合、点検結果において、その理由などの問題把握をしているか？

定量的な成果目標を示すことができない場合に限り記載する。事業の成果を数値で表せずとも、国民の十分な理解を得られるものとなっているか？

事業の目標最終年度が10年以上先である事業について、事業成果を図る目印として国民にわかりやすい、実現可能な目標が設定されているか？

事業効果に対してコストが過大となっていないか。

活動実績の見込みは適切か？見込みに対して活動実績が達成されているか？達成されていない場合、点検結果において、その理由などの問題把握をしているか？

成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	分類	単位	28年度	29年度	30年度	中間目標 年度	目標最終年度 年度	
	実績	目標値								達成度
●● 関係										
横断的指標として用いた統計・データ名 (出典)										
横断的な指標に係る成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	分類	単位	28年度	29年度	30年度	中間目標 年度	目標最終年度 年度	
	実績	目標値								達成度
地球温暖化対策関係										
横断的な指標に係る成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	分類	単位	28年度	29年度	30年度	中間目標 年度	目標最終年度 年度	
	実績	目標値								達成度
●● 関係										
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載										
定量的な目標が設定できない理由及び定量的な成果目標	定量的な目標が設定できない理由				定量的な成果目標と28～30年度の達成状況・実績					
事業の委任性を検証するための代替的な達成目標及び実績	代替目標	代替指標	分類	単位	28年度	29年度	30年度	中間目標 年度	目標最終年度 年度	
	実績	目標値								達成度
事業の委任性を検証するための代替的な達成目標及び実績	代替目標	代替指標	分類	単位	28年度	29年度	30年度	中間目標 年度	目標最終年度 年度	
	実績	目標値								達成度
事業の委任性を検証するための代替的な達成目標及び実績	代替目標	代替指標	分類	単位	28年度	29年度	30年度	中間目標 年度	目標最終年度 年度	
	実績	目標値								達成度
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	28年度	29年度	30年度	31年度 活動実績	32年度 活動実績	
	実績									
単位当たりコスト	算出根拠			単位	28年度	29年度	30年度	31年度 活動実績	32年度 活動実績	
	算出式									

行政事業レビューシートの見方について

政策評価体系の政策名等が記載されます。

レビューと政策評価との連携を確保するため、政策評価における当該事業に関連する測定指標の達成状況を記載します。

政策評価	政策											
	施策											
	測定指標	定量的指標	単位	27年度	28年度	29年度	中間目標年度	目標年度				
			実績値									
			目標値									
	測定指標	定性的指標	目標	目標年度	施策の進捗状況(目標)							
			施策の進捗状況(実績)									
			本事業の成果と上位施策・測定指標との関係									
	アクション・プログラムとの関係	改革項目	分野:									
		(第一階層) KPI	KPI (第一階層)	単位	計画開始時年度	29年度	30年度	中間目標年度	目標最終年度			
成果実績												
目標値												
(第二階層) KPI		KPI (第二階層)	単位	計画開始時年度	29年度	30年度	中間目標年度	目標最終年度				
			成果実績									
			目標値									
本事業の成果と改革項目・KPIとの関係												

本事業の成果が上位施策の達成すべき目標の達成または推移にどのように寄与するのかがわかります。

レビューと経済・財政一体改革の連携を確保するため、「新経済・財政再生計画改革工程表 2018」(平成30年12月20日経済財政諮問会議決定)に挙げられた取組事項や対応するKPIのうち、本事業に関連する主要なものを記載することで、KPIの達成状況がわかります。

行政事業レビューシートの見方について

事業を直接実施している担当部局による点検項目。各担当者が、事業の点検を行うべく、これらの項目についてどのような評価をしているかが分かります。

受益者負担の観点から、地方自治体等の費用負担のあり方を改めて検証すべきではないか？

事業目的に即した成果目標の達成に向け、事業が適切な手段で実施され、見込みに見合った実績が出ているか。また、その実績は有効に活用されているか。

類似事業や共管事業を所管する部局・府省において、当該部局間・府省間の役割分担が適切になされ、類似事業等の重複排除が徹底されるよう、連絡調整の場を設け、司令塔を明確にした上で、十分な調整が行われているか？

事業所管部局による点検・改善			
	項目	評価	評価に関する説明
必要投入の	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。		
	競争性のない随意契約となったものはないか。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		
	買目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		
事業の有効性	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		
	繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。		
	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。		
関連事業	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		
	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		
点検・改善結果	点検結果		
	改善の方向性		

担当部局の自己評価にあたっては、以下の4つの選択肢から、1つを選びます。

- ：十分できている
- △：一部できている
- ×：できていない
- ：該当しない

この2つの項目については、該当するものがあれば「有」、なければ「無」を記載します。

他府省のレビューシートを見れば、本当に類似の事業がないかどうかは明らかとなります。

行政事業レビューシートの見方について

行政事業レビュー推進チームの最終的な評価にあたっては、以下の5つの選択肢から、1つを選びます：

- ・ **廃止**：「事業目的に重大な問題がある」、「地方自治体や民間等に委ねるべき」、「効果が見込めない事業内容や実施方法となっている」などの状況にあり、事業の存続自体に問題があると考えられる場合 等
- ・ **事業全体の抜本的な改善**：事業の存続自体を問題とするまでに至らないが、事業全体として「資金が効率的に使われていない」、「効果が薄い」など、十分に効果的・効率的な事業となっておらず、事業内容を大幅かつ抜本的に見直すべきと考えられる場合 等
- ・ **事業内容の一部改善**：より効果的・効率的な事業とするため、事業の中の一部のメニューの改廃、事業実施方法や執行方法の一部の改善等によって、事業内容の一部を見直すべきと考えられる場合 等
- ・ **終了予定**：平成30年度終了事業や平成31年度終了予定事業等、レビューを実施する前に平成32年度予算概算要求を行わないことが決まっていた事業であつて、点検の結果、予定通りに終了すべきと判断した場合 等
- ・ **現状通り**：特段見直す点が認められない場合 等

外部有識者や行政事業レビュー推進チームの所見を踏まえ、各府省がその事業をどうするか最終判断をします。判断にあたっては、以下の6つの選択肢から1つを選びます：

- ・ **廃止**：平成32年度予算概算要求において要求しないもの（前年度終了事業等は含まない）
- ・ **縮減**：何らかの見直しが行われ、平成32年度予算概算要求の金額に反映するもの
- ・ **執行等改善**：平成32年度予算概算要求の金額には反映しないものの、明確な廃止年限の設定や執行等の改善をするもの
- ・ **今後改善を検討**：平成32年度予算概算要求の金額に反映は行わないものの、平成31年度末までに執行等の改善を検討しているもの（概算要求時点で「改善事項を実施済み」又は「具体的な改善事項を意思決定済み」を除く）
- ・ **予定通り終了**：平成30年度終了事業等で、予定通り事業を終了し、平成32年度予算概算要求において要求しないもの
- ・ **現状通り**：平成32年度予算概算要求の金額に反映すべき点及び執行等で改善すべき点がないもの

- 外部有識者の点検対象事業については、外部有識者による事業の改善すべき点の指摘や、検討すべき課題に係る提案等が記載されます。
- 公開プロセス対象事業については、評価結果や外部有識者のコメントなどが記載されます。
- 外部有識者のコメントが事業の問題点を含まない場合、点検を行った外部有識者の氏名が明記されます。

外部有識者の所見			
行政事業レビュー推進チームの所見			
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況			
備考			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年度		平成23年度	
平成24年度		平成25年度	
平成26年度		平成27年度	
平成28年度		平成29年度	
平成30年度	内閣府 (第31 - 0001 - 01)		

所管部局による点検や外部有識者の所見を踏まえ、行政事業レビュー推進チームが、事業の執行において見直すべき点や概算要求に反映すべき内容などの指摘を記載します。

行政事業レビューシートの見方について

最終的な資金の受け手は誰か？どのような経由で資金は流れたのか？フローの途中段階で不透明な部分はないか？

資金の受け手がどのように決まったのかが分かります（調達方法）。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位：百万円)

各ブロックで何をやっているかが分かります。

独立行政法人に支出している事業については、独立行政法人の本来業務か、運営費交付金で対応すべきものではないか等の視点で見直しを行い、重複の排除や役割分担の徹底を図るべきではないか？

どのような種類の法人に支出されたかが分かります。

